

# 7月中旬、井戸尻史跡公園の大賀ハスが見頃を迎えます!

千葉県の遺跡で発見された、今からおよそ3000～2000年前（縄文時代晩期～弥生時代）のもので考えられるハスの種子を、大賀一郎博士が発芽・開花させたことから、この名がつけられました。



井戸尻史跡公園の大賀ハスは、平成14年に西伊豆町の竹内政治さんから分けていただいたもので、年々増え、4月下旬には希望者に株分けもしています。

今年も7月中～下旬には見事な花を見せてくれるでしょう。

## 観蓮会のご案内

満開のハスを鑑賞しながら、さわやかな夏の朝のひとときを過ごしませんか。



7月24日(日)  
井戸尻史跡公園

8:00～ 受付  
8:15～ 9:30 ハスの鑑賞と解説  
9:30～ 10:00 箏の演奏

前川 雅貴保 さん

生田流正派大師範・日本音楽集団団員  
茅野市在住

このほか、野点(裏千家)や蓮の葉茶などのサービスもあります。

参加費や事前の申し込みは不要ですので、お誘いあわせてお出かけください。

【お問い合わせ】井戸尻考古館 TEL64-2044 (有)5323